

## 福島県中期財政見通し【概要版】

<b>■ 策定の目的</b>	持続可能な財政運営の重要性が増していることから、引き続き中期的な見通しに立った健全な財政運営を行っていくため策定
<b>■ 対象期間</b>	令和8年度から令和12年度の5年間
<b>■ 試算の考え方</b>	《復興・創生分》・復興と地方創生を進めるための本県の所要額について試算 《通常事業分》・令和8年度当初予算をベースに、骨太の方針や国の経済の中長期試算などを踏まえ試算
※ 試算した数値は、前提となる経済情勢など他動的な側面が多く、年度により変動を伴うもの	

### 1 歳入・歳出見通し

(単位：億円)

		R 8当初	R 9見込み	R10見込み	R11見込み	R12見込み
歳	復興・創生事業分 A	1,970	2,500	2,490	2,140	2,020
	通常事業分 B	10,646	10,970	11,090	11,050	11,610
	義務的経費	4,810	4,780	5,060	5,110	5,220
	投資的経費	1,220	1,300	1,290	1,260	1,240
	その他の経費	4,615	4,890	4,740	4,680	5,150
出	歳出計 (A+B) C	12,616	13,470	13,580	13,190	13,630
	(歳出抑制 (I) 後の予算規模 (C+I))	12,606	13,460	13,570	13,180	13,620
入	復興・創生事業分 D	1,970	2,500	2,490	2,140	2,020
	確保済み財源	1,970	1,290	1,160	1,060	1,050
	今後確保が必要となる財源	0	1,220	1,330	1,080	970
	通常事業分 E	10,095	10,420	10,510	10,440	10,970
	一般財源	6,200	6,290	6,400	6,480	6,530
	特定財源	3,895	4,130	4,120	3,960	4,440
	歳入計 (D+E) F	12,065	12,920	13,000	12,580	12,990
収支差 (F-C) G		△ 551	△ 550	△ 580	△ 610	△ 640

### 2 収支差への対応

(単位：億円)

		R 8当初	R 9見込み	R10見込み	R11見込み	R12見込み
歳入確保	H	236	240	260	280	290
歳出抑制	I	△ 10	△ 10	△ 10	△ 10	△ 10
収支差への対応 (H-I) J		246	250	270	290	300

### 3 財源不足額

(単位：億円)

		R 8当初	R 9見込み	R10見込み	R11見込み	R12見込み
財源不足額 (G+J) K		△ 305	△ 300	△ 310	△ 320	△ 340

(参考) 県債残高の見通し (一般会計と公債管理特別会計の合計額)

(単位：億円)

		R 8当初	R 9見込み	R10見込み	R11見込み	R12見込み
県債残高の状況(年度末見込み)		17,322	17,895	18,146	18,283	18,865
(うち、防災・減災事業への活用分)		3,645	3,939	4,214	4,443	4,639

※ 表示単位未満四捨五入により、計が一致しない場合がある。

<b>■ 今後の取組</b>		
《復興・創生事業分》		
○ 復興・創生を進めるための財源確保	○ 総合計画におけるプロジェクトの推進	
《通常事業分》		
○ 歳入の確保と歳出の見直し	○ 急激な物価高への対応	
○ 防災力の強化	○ 公共施設等総合管理計画に基づく老朽化対策	
○ 県債の適切な活用と管理		